

2023年5月12日

上場会社名 株式会社トリドリ  
 コード番号 9337 URL <https://toridori.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長CEO (氏名) 中山 貴之

問合せ先責任者 (役職名) 取締役CFO (氏名) 森田 一樹

TEL 03-6892-3591

四半期報告書提出予定日 2023年5月12日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト及び個人投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2023年12月期第1四半期の連結業績(2023年1月1日～2023年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年12月期第1四半期	622		5		6		6	
2022年12月期第1四半期								

(注) 包括利益 2023年12月期第1四半期 6百万円 ( %) 2022年12月期第1四半期 百万円 ( %)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年12月期第1四半期	2.00	
2022年12月期第1四半期		

(参考) 売上総利益 2023年12月期第1四半期583百万円 ( %)

(注) 1. 当社は2022年12月期第1四半期について四半期連結財務諸表を作成していないため、2022年12月期第1四半期の数値及び2023年12月期第1四半期の前年同四半期増減率については記載していません。

2. 「潜在株式調整後1株当たり四半期純利益」については、潜在株式は存在するものの、1株当たり四半期純損失であるため記載していません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年12月期第1四半期	2,217	1,050	47.2
2022年12月期	2,238	1,056	47.0

(参考) 自己資本 2023年12月期第1四半期 1,047百万円 2022年12月期 1,053百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年12月期		0.00		0.00	0.00
2023年12月期					
2023年12月期(予想)		0.00		0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年12月期の連結業績予想(2023年1月1日～2023年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,800	36.2	100		84		80		25.83

(参考) 売上総利益 2023年12月期2,640百万円(40.2%)

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- |                    |     |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更         | : 無 |
| 会計上の見積りの変更         | : 無 |
| 修正再表示              | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年12月期1Q	3,096,400 株	2022年12月期	3,096,400 株
期末自己株式数	2023年12月期1Q	株	2022年12月期	株
期中平均株式数(四半期累計)	2023年12月期1Q	3,096,400 株	2022年12月期1Q	2,778,693 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法について)

四半期決算説明会につきましては、2023年5月12日(金)にWeb形式にて機関投資家・アナリスト向けに、2023年5月17日(水)にWeb形式にて個人投資家向けに開催する予定であります。この説明会で使用する資料等は、当社ウェブサイトに掲載する予定であります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	4
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	4
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	6
(継続企業の前提に関する注記) .....	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	6
(セグメント情報等) .....	6
(重要な後発事象) .....	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、新型コロナウイルス感染症の世界規模での流行が続く中、国内外で社会・経済活動に対する一定の制限が継続しており、今後の先行きも不透明な状況となっておりますが、ソーシャルメディアの利用時間が継続的に増加しており、当社グループが立脚するインターネット広告市場は2022年においても前年より14.3%増と引き続き成長を見せております。この好調に支えられて、日本の総広告費は過去最高を15年ぶりに更新しております。

このような事業環境の下、インフルエンサーと顧客をつなげるプラットフォームサービス「toridori base」を通じて、マイクロインフルエンサーへの支援に積極的に取り組んで参りました。その結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は622,402千円、営業損失は5,720千円、経常損失は6,015千円、親会社株主に帰属する四半期純損失は6,193千円となりました。

なお、当社グループはインフルエンサー・プラットフォーム事業の単一セグメントであるため、セグメント情報に関連付けた記載は行っておりません。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末より21,461千円減少し、2,217,139千円となりました。これは主に、売掛金が140,127千円減少したこと及び現金及び預金が32,894千円減少した一方で、その他流動資産が151,363千円増加したことによるものであります。

#### (負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末より15,268千円減少し、1,167,017千円となりました。これは主に、買掛金が99,542千円減少したこと及び未払金が63,316千円減少した一方で、借入金が139,286千円（うち1年内返済予定の長期借入金が73,214千円、長期借入金が66,072千円）増加したことによるものであります。

#### (純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末より6,193千円減少し、1,050,122千円となりました。これは、利益剰余金が6,193千円減少したことによるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想については、2023年2月13日の「2022年12月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。なお、2023年12月期の連結業績予想に与える新型コロナウイルス感染症の影響は、軽微であると考えております。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,231,798	1,198,904
売掛金	823,481	683,353
棚卸資産	9,524	6,693
その他	81,913	233,277
貸倒引当金	△10,524	△4,688
流動資産合計	2,136,193	2,117,539
固定資産		
有形固定資産	36,151	33,197
投資その他の資産	66,255	66,402
固定資産合計	102,407	99,599
資産合計	2,238,601	2,217,139
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	513,835	414,293
1年内返済予定の長期借入金	145,407	218,621
未払金	208,032	144,715
その他	87,060	95,377
流動負債合計	954,334	873,007
固定負債		
長期借入金	207,774	273,846
資産除去債務	20,176	20,164
固定負債合計	227,950	294,010
負債合計	1,182,285	1,167,017
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	897,130	897,130
資本剰余金	1,356,864	1,356,864
利益剰余金	△1,200,256	△1,206,449
株主資本合計	1,053,738	1,047,545
新株予約権	2,577	2,577
純資産合計	1,056,315	1,050,122
負債純資産合計	2,238,601	2,217,139

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自2023年1月1日 至2023年3月31日)
売上高	622,402
売上原価	38,612
売上総利益	583,790
販売費及び一般管理費	589,510
営業損失(△)	△5,720
営業外収益	
受取利息	3
受取手数料	387
助成金収入	855
その他	119
営業外収益合計	1,364
営業外費用	
支払利息	1,657
その他	1
営業外費用合計	1,659
経常損失(△)	△6,015
税金等調整前四半期純損失(△)	△6,015
法人税、住民税及び事業税	177
法人税等合計	177
四半期純損失(△)	△6,193
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△6,193

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自2023年1月1日 至2023年3月31日)
四半期純損失(△)	△6,193
四半期包括利益	△6,193
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	△6,193

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当第1四半期連結累計期間(自2023年1月1日 至2023年3月31日)

当社グループは、インフルエンサー・プラットフォーム事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

(資本金及び資本準備金の額の減少並びに剰余金の処分)

当社は、2023年3月29日開催の定時株主総会において、資本金の額の減少(減資)について決議し、2023年5月2日付でその効力が発生しております。

1. 減資の目的

当社は、2022年12月19日に東証グロースへ上場いたしました。それに伴い、早期に利益剰余金の欠損額を解消し、財務体質の健全化を図るとともに、今後の株主還元を含む資本政策等の柔軟性・機動性の向上を目的として、会社法第447条第1項及び第448条第1項の規定に基づき、資本金及び資本準備金の額の減少を行うものであります。なお、本件による発行済株式総数及び純資産額に変更はなく、1株当たり純資産額に影響はありません。

2. 減資の要領

(1) 減少する資本金の額

資本金の額897,130千円を847,130千円減少して、50,000千円とする。

(2) 減少する資本準備金の額

資本準備金の額1,196,917千円を1,146,917千円減少して、50,000千円とする。

(3) 減資の方法

払戻を行わない無償減資とし、発行済株式総数の変更は行わず、減少する資本金及び資本準備金の額の全額をその他資本剰余金に振り替えることといたします。

3. 剰余金の処分の内容

会社法第452条の規定に基づき、資本金及び資本準備金の額の減少の効力発生を条件に、資本金及び資本準備金の額の減少により生じるその他資本剰余金1,994,047千円のうち1,200,256千円を繰越利益剰余金に振り替え、欠損填補に充当するものであります。

(1) 減少する剰余金の項目及びその額 その他資本剰余金1,200,256千円

(2) 増加する剰余金の項目及びその額 繰越利益剰余金1,200,256千円